

のた市議会 だより

Noda City
Council News

第161号

令和6年2月15日発行

12月定例会

特集 令和5年の議会活動



目次

特集:令和5年の議会活動	P.2
常任委員会の行政視察	P.4
常任委員会	P.6
一般質問	P.8
審議結果	P.15
お知らせ	P.16

本会議・委員会での傍聴

令和5年の傍聴は、本会議に延べ210名、常任委員会等に延べ22名、合計で延べ232名が傍聴されました。



本会議の傍聴を希望する方は、本会議当日、市役所低層棟5階の傍聴受付までお越しください。
常任委員会等の傍聴を希望する方は、委員会当日、市役所低層棟3階の議会事務局までお越しください。委員長の許可により傍聴することができます。

委員会での請願・陳情の趣旨説明

常任委員会等の改善と活性化の取組の一環として、請願・陳情の提出者は、希望により審査する委員会の休憩中において趣旨説明をすることができます。

令和5年は3名の方が趣旨説明を行いました。



議会中継・ホームページへのアクセス

令和5年の本会議のインターネット中継には延べ1万188件、市議会ホームページには延べ2万2千188件のアクセスがありました。インターネット中継はライブと録画で見ることができます。

録画中継は、本会議開催日のおおむね3日後から御覧いただくことができます。なお過去4年分を視聴できます。



児童・生徒の議場見学

市内の小学3・4年生の社会科学習及び中学生のキャリア教育の一環として、議場見学の受入れをしています。

令和5年は市内9校346名の児童が議会のしくみについて学習しました。



タブレット端末の活用を推進しています

政務活動費を活用して、令和4年3月定例会から議会運営にタブレット端末を導入し、各種資料のデジタル化を試験的に実施してきましたが、5年8月23日の議会運営委員会において、議案を除く会議資料に係るペーパーレス化が決定され、より一層タブレット端末の活用が図られています。



特集 令和5年の議会活動

市議会には、定例会と臨時会があり、会期中に本会議や委員会を開いて議案などの審議を行います。令和5年は4回の定例会のほか、電力・ガス・食料品等価格高騰に伴い補正予算の必要性が生じたことなどから、2回の臨時会を開催し審議を行いました。

その中で、本会議は合わせて26回開催しました。そのほか、常任委員会を33回、特別委員会を8回、広報委員会を6回、議会運営委員会など16回開催し、合計89回の会議を開催しました。

審議案件

市議会で審議する案件は、市長や議員が提案する議案と、市民から提出される請願や陳情があります。

令和5年は市長提出議案106件(前年比11件増)、議員提出議案は10件(前年比3件減)、請願・陳情は8件(前年比増減なし)となり、合計124件を審議しました。

また、5月8日に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類感染症に移行したことから、6月定例会開会前の議会運営委員会で議会運営上の感染対策に関する申合せを撤廃し、3年ぶりに制限のない議会運営となりました。

案件及び審議の状況

議案 決 果 別	市長提出案件						議員提出案件			請 願	陳 情	合 計
	条 例	予 算	決 算	契 約	専 決 処 分	そ の 他	条 例	意 見 書	そ の 他			
可決	37	31		2		9	1	5				85
修正可決												0
同意						19						19
認定			7									7
承認					1							1
推薦												0
否決								4				4
採択										4	1	5
不採択										1	2	3
撤回												0
閉会中 継続審査												0
小計	37	31	7	2	1	28	1	9	0	5	3	124
合計	106						10			8		124

一般質問

一般質問通告項目(質問項目の多かった上位5分野)

順位	分野	項目数
1	保健福祉行政	43(33)
2	教育行政	33(34)
3	行財政運営	32(39)
4	防犯防災行政	22(14)
5	土木行政	19(25)

カッコ内は前年の件数

令和5年の一般質問は、昨年と同数の延べ70人の議員が登壇し、子育て支援に関連することや、災害対策、公共施設の維持管理等、多岐にわたる項目について活発な質問が行われました。

常任委員会^の行政視察

常任委員会は所管事務調査事項に基づき、市が直面する課題や将来必要となる施策等について、先進都市を調査・研究し、市民生活の向上を図ることを目的として行政視察を実施しています。令和5年度の視察地と視察項目等については、以下のとおりです。なお、視察報告書は市議会ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。

市議会HPはこちら



文教福祉委員会

所管事項 高齢者福祉、子育て支援、学校施設の整備及びICT教育の推進、学力向上及び個性・能力を伸ばす教育の推進、家庭・地域の教育力の向上 など

令和5年10月25日(水)、26日(木)

通級指導教室について (静岡県伊東市)

伊東市の通級指導教室では、学級担任、通級担当、保護者が同じ方向を向いて子供を支援できるよう、それぞれの情報共有や関係性の構築に力を入れています。

本市においても、保護者が通級指導教室の内容を理解した上で子供を安心して預けられるよう、情報発信により一層力を入れる必要があると考えます。

学校適正配置推進事業について (大阪府門真市)

門真市では、学校適正配置審議会を立ち上げ、様々な課題をクリアしたことで、令和6年から市内の一部地域で小中一貫校である義務教育学校校舎建設が予定されています。

本市においても、児童生徒の減少傾向や施設の老朽化等の課題を議論するために、審議会を設置するとともに、統廃合ありきではない学校適正配置に向けた市民の合意形成に努める必要があると考えます。



建設委員会

所管事項 市道の維持修繕事業の推進、駅周辺のまちづくり、交通安全施設の整備、上下水道の整備促進 など

令和5年10月18日(水)、19日(木)

道路維持管理業務の効率化について (愛知県岡崎市)

岡崎市では、公用車に取り付けた車載センサーによる業務効率化の実証実験を令和元年から行い、一定の成果を上げています。

本市においても、現在取り組んでいるドライブレコーダーの活用を進めながら、引き続き他市の取組の分析を行い、良いところを今後の取組の参考にできればと考えます。



空見下水道汚泥燃料化DBO事業について (愛知県名古屋市)

名古屋市では、下水道汚泥処理施設で下水汚泥から固形燃料化物を製造するためにDBO方式(*)を採用し、設計・建設段階から運営・維持管理側の意見を取り入れることで、より効果的な施設づくりを行っています。

DBO方式という手法を学ぶことができたことは、今後本市の公共施設を維持管理する上での選択肢の一つとして大変参考になりました。

※DBO方式…公共が資金調達を担い、設計・建築・運営を民間に委託する方法

総務委員会

所管事項 市の施策、総合計画、行財政改革、情報公開制度、個人情報保護制度、公有財産管理 など

令和5年10月16日(月)、17日(火)

下呂市DX実施計画について (岐阜県下呂市)

下呂市では、マイナンバーカードを利用した行政手続のオンライン化を進め、行かない書かない市役所の実現に向けて、自宅などから申請手続を行える環境を築いています。

デジタル通知や医療DXなど、自治体DX(*)を推進する上で参考にすべきと考えます。

※自治体DX…自治体がデジタル技術を活用し、住民の利便性や行政サービスの向上を目指す取組

アドバイザーによる職員研修でBPR(*)・DXマインドを定着させる取組について (静岡県袋井市)

袋井市では、DXマインド向上に強みを持つ地域情報化アドバイザーを活用し、業務改革を実践可能な職員を育成するワークショップ型研修などを実施し、全庁的なDXマインドを醸成しています。

本市においても、デジタル技術やデータを活用して、住民の利便性を向上させるとともに、人的資源を行政サービスのさらなる向上につなげていくべきと考えます。

※BPR…住民サービスの提供に関する業務プロセスの全体を、根本から見直し、再構築すること



環境経済委員会

所管事項 国民健康保険、後期高齢者医療、防犯・防災対策、農業振興、清掃行政、地球温暖化対策 など

令和5年10月23日(月)、24日(火)

生ごみバイオガス化事業の取組について (新潟県長岡市)

長岡市では、焼却ごみの大幅な削減と低炭素社会の構築、さらに再生エネルギーの利用促進を目的として、平成25年7月から全国最大規模のバイオガス施設の運営が開始されました。

本市での実現性については、建設する場所や規模等の十分な検討が必要であると考えます。



新潟市アグリパークについて (新潟県新潟市)

新潟市アグリパークは、農業を学べる日本初の公立教育ファームであり、企業・農業連携による6次産業化の取組や就農支援に注力し、食育を通じたまちづくりを展開しています。

アグリパークの取組は、本市のシティプロモーションの観点からも学ぶべき点が多くあり、視察で得た情報を参考にさらなる研究を重ねていきます。

レポート

常任委員会



野田市議会では、「総務」「環境経済」「文教福祉」「建設」の常任委員会を設置し、各委員会が所管する議案等を審査しています。

総務

期末手当等の支給割合が改定されました

■一般職の職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部改正

人事院勧告及び諸般の事情を考慮して、一般職の職員の給料表を改定し、期末手当及び勤勉手当の支給割合がそれぞれ年0・05月分、合計で年0・10月分引き上げられ、計4・50月分にされるものです。

■市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例及び市常勤の特別職の職員の給与に関する条例の一部改正

特別職報酬等審議会の答申を受け、議員及び常勤の特別職の職員の期末手当の支給割合を、一般職の職員の賞与の支給割合に合わせるため、年0・25月分引上げ、計4・50月分に改定されるものです。

総務

遊具点検の修繕等が実施されます

■令和5年度一般会計補正予算（第9号）

小中学校や幼稚園等の各施設の遊具点検により、不具合が指摘された遊具について、各施設管理者の意向を踏まえて、早急に更新または撤去しよとするものです。

総務

■令和5年度一般会計補正予算（第10号）

物価高騰対応のために給付金が支給されます

国の補正予算により、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の低所得世帯支援枠が追加されたことを受け、物価高騰等に直面する低所得世帯に対し、1世帯当たり7万円の物価高騰重点支援給付金が支給されます。

物価高騰対応のために水道基本料金が免除されます

国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の推奨事業メニュー分を活用し、物価高騰の影響を受けている市民や事業者の経済的負担を軽減するため、官公署等を除く全ての水道契約者の令和6年2月及び3月検針分の水道基本料金が全額免除されます。



環境経済

10キロワット以上の太陽光発電設備の設置が許可制となりました

■太陽光発電設備の設置の

規制等に関する条例の制定

出力が30キロワット以上の太陽光発電設備の設置は、条例で届出や地域住民等への説明会の開催を義務づけていますが、設備の放置による環境や景観の悪化、劣化した設備による災害リスクの懸念も出ていることから、条例の全部が改正され、10キロワット以上の設備の設置が許可制となりました。また、許可申請前に市と事前協議を行うことや土地所有者の責務が条例に位置づけられました。

環境経済

国民健康保険に係る出産被保険者の保険料が減額されます

■国民健康保険条例の一部改正

子育て世帯の経済的負担の軽減、次世代育成支援等の観点から、出産する被保険者の産前産後期間（単胎の場合は4か月間、多胎の場合は6か月間）相当分の保険料が減額されます。

文教福祉

虐待防止条例が制定されました

■虐待防止条例の制定

市では、平成31年1月に発生したあつてはならない痛ましい事件を踏まえ、事件の再発防止に全力で取り組んでまいりましたが、児童虐待はいまだ後を絶たず、全国的にも増加の一途をたどっており、また高齢者及び障がい者に対する痛ましい虐待も大きな社会的問題となっています。

このことから、市では、相談支援の最大限の強化を図り、被養護者等をはじめ、養護者、保護者、配偶者、妊産婦等に寄り添い、市、関係機関、養護者等、施設等関係者、関係団体及び地域社会があらゆる虐待を起こさせない、虐待の加害者をつくらないため、その責務及び役割を果たし、連携し、虐待のない社会を確立し、「夢ある住みやすいまち」・「元気で明るい家庭を築けるまち」を実現するとともに、事件後に高まった虐待防止に対する意識を風化させないために、本条例が制定されました。

詳しくはこちらから▼



建設

生活環境や自然環境に影響を及ぼすような建設が抑制されます

■開発事業等に係るまちづくり条例の制定

良好な近隣関係の保持を図るとともに、良好な生活環境の維持並びに豊かな自然環境及び景観の保全に影響を及ぼすような開発事業等を抑制するため、開発事業等に係る構想段階での計画の公開並びに紛争解決のあっせん及び調停の規定等が整備されました。

建設

興風会館を次代へ継承します

■歴史的建築物の保存及び活用に関する条例の制定

歴史的、文化的な価値を有する興風会館を地域の資産として良好な状態で次代へ継承することを目的に、その保存及び活用並びに安全性の向上及び維持を図るための措置に関し必要な事項が定められました。

付託議案の詳細、審議内容、討論等は市議会ホームページをご覧ください。▼



一般質問

市政を問う



12月定例会では19人の議員が一般質問に登壇しました。こちらでは質疑を抜粋し、要約したものを紹介します。

※QRコードから、4月30日まで一般質問の動画をご覧ください。5月1日以降は、議会ホームページの録画中継をご利用ください。

公契約条例について



政清会
深井 和幸

議員



公契約条例の運用状況を伺う。

問

答

現在、条例を適用する範囲は、予定価格4千万円以上の工事請負契約、1千万円以上の業務委託契約のうち人件費の比重が高い契約及び全ての指定管理協定となっている。

また、条例の実効性を担保するため、全ての適用労働者に、市が定める最低額を上回る賃金が支払われているかを確認している。さらに、複数年にわたる契約等については、令和6年度から、期間中においても市が定める最新の最低額を適用することとした。

今後は、他自治体との意見交換や情報共有を図り、必要な法整備について他自治体と共同で国に働きかけを行っていききたい。

他の質問

- ・ 公共下水道事業
- ・ シルバープラン
- ・ 福田地区の学校配置適正化

民生委員児童委員の 人材確保について



六諭会
濱田 勇次

議員



問

他市で導入している民生委員協力員の取組を踏まえた今後の市の対策について伺う。

答

民生委員協力員制度は、各自治体が独自に導入しており、民生委員の負担軽減や新たな民生委員の担い手の掘り起こしにつながる効果があると伺っている。

しかしながら、法的な守秘義務が課されない中で個人情報取扱いや民生委員との情報共有、また、民生委員のほかに地域から協力を確保できるかなどの課題が多くあることから、近隣市との意見交換会では、各市ともまずは欠員のある地区の充足を図ることとしている。

今後も社会の変化に対応して、必要な支援を継続できるよう、民生委員の意見を伺いながら引き続き対策を研究していききたい。

他の質問

- ・ 再生資源の屋外保管



公明党
桜田 康則
議員



子ども医療費助成について

問

高校卒業までの子供に対する助成の拡大について市の見解を伺う。

答

子ども医療費助成については、東葛6市の中で唯一、野田市が独自施策として、自己負担金の無料化に取り組んでおり、令和5年8月診療分から、中学生までの全ての子供を対象に無料化を実施している。

高校生までの医療費助成についても、子育て世帯への支援を充実させるため、財政への影響を踏まえながら、6年度からの実施に向け前向きに進めている。

なお、本制度については、全国の市町村で実施されているものの、助成内容に違いがあり、不平等が生じているため、国の責任において、統一的な基準で制度化されるよう、千葉県市長会を通じて、国に要望書を提出している。

他の質問

- ・骨髄バンクドナー
- ・胃がん検診



民主連合
古矢 千晴
議員



特定健康診査について

問

保健指導の項目ごとの対象者数を伺う。

答

令和4年度の法定報告において、動機づけ支援の対象者は713人、終了者は187人、実施率は26.2%で、終了に至らなかった方は23人となっている。また、積極的支援の対象者は179人、終了者は22人、実施率は12.3%で、終了に至らなかった方は4人となっている。

特定保健指導については、個別の面接、電話、訪問により指導を行っているが、さらに集団健診や消防団健診において初回面接を実施しており、4年度は、計6回で72人の方に初回面接を実施した。健診を受けた当日の健康意識が高まっているときに働きかけることで、効果的な取組となっている。

他の質問

- ・データヘルス計画



のだみらい
谷口 早苗
議員



文化・スポーツ推進奨励金について

問

奨励金を増額すべきと考えるが市の見解を伺う。

答

健康スポーツ文化都市宣言により、スポーツや文化活動を推進していることや奨励金制度開始から5年が経過したことなどから、制度の拡充を検討している。

スポーツ分野に関しては、団体競技の場合、市民であっても市外の団体に活躍している方は対象外であるため、新たに交付対象とすることを検討している。また、文化芸術分野においても、関東大会レベルの出場者等にも交付できるように要綱の改正を考えている。

奨励金の増額については、現在考えていないが、より多くの方を応援できるよう、交付対象を拡充し、スポーツや文化活動を通じた人間力の向上を図り、人づくり、まちづくりを推進したいと考えている。

他の質問

- ・まめバス新運行計画及び交通不便地域対策
- ・土曜授業



日本共産党野田市議団
長 勝則 議員



アスベスト対策について

問 民間施設におけるアスベストの使用状況を把握することについての市の見解を伺う。

答 平成18年建築基準法改正によるアスベスト使用材料の規制強化までの間に建築された建物の使用状況の把握は、事実上困難であると考えている。具体的には、石綿材の使用は昭和50年に原則禁止となったが、当時の建築確認業務は県が実施しており、限定特定行政庁としての市の確認業務は平成5年からで、その後も限定特定行政庁物件扱い以外の大きな建物は、県の取扱いであったため、市には資料が存在しない。

アスベストの使用状況は、建築物の解体・改修工事等を行う施工業者が事前調査を行い、労働基準監督署及び県に報告する義務を負うことから、その把握や指導は、当該行政庁が行っている。

他の質問

・物価高騰で大変な市民の暮らしを守る対策



市民ネットワーク
小室 美枝子 議員



平和大使派遣について

問 平和大使を派遣することへの市の見解を伺う。

答 小中学校では、学習指導要領に基づき平和教育が行われており、教科書でも、第二次世界大戦やイスラエル・パレスチナの紛争等を取り上げている。さらに、太平洋戦争を終結に導いた市ゆかりの内閣総理大臣である鈴木貫太郎翁の業績に加え、平和の尊厳などを、全ての小中学校において学ぶことができている。

現在、平和大使派遣は実施していないが、今後実施に向けて派遣する場所や派遣方法などを検討していきたい。また、派遣の際は、他の児童生徒の平和に対する意識を高めるために、報告会を設けることや報告集を作成し活用することも検討したい。

他の質問

・千葉県金属スクラップヤード等
規制条例に対する対応
・HPVセルフチェックの導入



野田の明日を考える会
金木 祐輔 議員



土曜授業の見通しについて

問 令和6年度の土曜授業の見通しや今後の方向性などについて伺う。

答 土曜授業検討委員会では、子供たちや保護者の意見、さらに国が掲げる土曜授業の役割である地域との関わりや体験活動の充実といった視点も踏まえ、令和6年度の土曜授業の目的を、学校は地域社会とともにあることを意識し、土曜ならではの、地域や保護者等に開かれた授業を教育課程内で行うことにより、児童生徒の活動を直接、地域や保護者の方々に見ていただき称賛される機会とすることとした。

さらに、土曜授業では、授業参観や地域との関連行事等を推奨し、各学校が実態に応じて地域や保護者と関われるようにするとともに、年間実施回数も5回から8回までと幅を持たせ、各学校が実態に応じて計画を立てられるようにする。

他の質問

・梅郷駅入口五差路の交通安全対策



いちいの会
河井 哲弥
議員



生産農家の応援について

問 生産農家支援に対する市の見解を伺う。

答 現在市では、環境保全型農業を推進しており、減農薬・減化学肥料による黒酢米及び減農薬・有機肥料による江川米を小中学校等の給食に提供し、農業振興につなげている。

国が定めたみどりの食料システム戦略では、耕地面積に占める有機農業の取組面積の割合を拡大する指標が示されており、積極的に有機農業を推進していかなければならないと考えている。さらに、有機農業に成功すれば、付加価値が付き野菜のブランド化にもつながるものと考えている。そのため、まずは、農業者と意見交換を行い、課題を整理するとともに、新たに人材育成も検討していきたい。

他の質問

- ・教職員のメンタルヘルスケア
- ・小中学校における感染症対策



政清会
木名瀬 宣人
議員



回遊性のあるまちづくりについて

問 駅を活用した回遊性のあるまちづくりについて市の見解を伺う。

答 現在、本町通りを中心に、野田市商店街連合会等の関係団体が協力して、様々な取組が実施されているところである。

商店街の活性化については、行政主導ではなく、商店街連合会をはじめとした地域の関係者や関係団体主導で行うことが必須であると考えている。

また、駅まち空間の視点からは、回遊性の高い商店街とするためには、ぜひ商店街へ行って買物をしたいと思えるような店舗が必要であり、そのためには空き店舗等の活用により、出店意欲のある方に開業を促すとともに、人通りも増やす必要があると考えている。

他の質問

- ・東武野田線連続立体交差事業
- ・野田市駅西土地地区画整理事業
- ・千葉北西連絡道路



公明党
榎 博文
議員



ライフサポートファイルについて

問 市で作成されたライフサポートファイルの概要について伺う。

答 ライフサポートファイルの目的は、支援を必要とする子供や発達が気になる子供の成長や生活の様子、子供との関わり方など、子供に関する情報が一つのファイルに集まることで、本人や家族、支援者等との情報共有を円滑に行えることにある。

記録する内容は、本人のプロフィールや健康診断の記録をはじめ、本人の特性など、支援者に知っておいてほしいことを基本的な内容とし、保護者と支援者間、支援者同士の情報共有に活用することで、保護者や支援者が同じ方向性で成長や発達を支援できる。

今後は、多くの方に活用していただけるよう、関係機関と連携してライフサポートファイルの普及啓発に努めたい。

他の質問

- ・無停電照明システムの活用
- ・公用車への電気自動車の導入の拡大



民主連合
小椋 直樹
議員



救急医療体制について

問

市内病院の救急医体制について伺う。

答

救急告示病院である小張総合病院、キッコーマン総合病院及び野田病院が診療に当たり、さらに年間365日24時間の救急医療体制として、小張総合病院と委託契約を締結している。

近年の救急出場件数は、顕著な増加傾向となっており、搬送先については、市内医療機関の受入が約七割を占めている。一方で、救急隊の観察により、専門的治療やかかりつけ医への受診が望ましいと判断される場合などは、市外医療機関へ直接搬送するなど、市内医療機関へ収容を基本としつつ、傷病者の状態に適した医療機関選定により、万全な体制を確保している。

他の質問

- ・市職員の時間外勤務
- ・市有地の活用
- ・街路樹の管理の実態と課題



のだみらい
庄司 真生
議員



新型コロナウイルスワクチン接種について

問

ワクチン接種による副反応に対する市の見解を伺う。

答

副反応の疑いによる救急搬送は、令和3年が17件、4年が47件、5年が10月末までで2件の計66件となっている。

市では、予防接種の効果とリスクの双方について、御理解いただいた上で御判断いただけるよう、市民に情報を提供することが重要であると考えている。そのため、市ホームページで千葉県新型コロナウイルス副反応等専門相談窓口や厚生労働省から市に情報提供された副反応疑い報告、野田市医師会の協力を得て市が独自に行った個別接種医療機関への調査結果、予防接種健康被害救済制度について市に申請された件数や厚生労働大臣から認定を受けた件数等をお知らせしている。



日本共産党野田市議員
星野 幸治
議員



国民健康保険料について

問

令和6年度の保険料引下げを求めるが、市の見解を伺う。

答

近年は、高齢化や医療技術の高度化等により医療給付費が増加していること、また、県から示される標準保険料率も上昇しているため、近隣市では既に保険料率の引上げを実施しているところもある。

市では、被保険者の暮らしへの影響を考慮し、財政調整基金を最大限活用することに加え、一般会計から法定外繰入れを行うことで、保険料率を維持してきたが、基金が底をついた現状では、6年度以降も保険料率を維持することは厳しい状況である。

そのため、医療給付費等の推移や県が示す事業費納付金の額及び標準保険料率に依りて、一般会計からの繰入れに加えて保険料率の引上げも検討する必要があると考えている。

他の質問

- ・子ども医療費の助成



政清会
中村 裕介
議員



土地区画整理事業確約地区に

おけるまちづくりについて

問 山崎梅台地区つめだいの整備手法や今後のスケジュールについて伺う。

答 当該地区については、地区全体の用途地域の変更を行い、建ぺい率及び容積率を緩和した上で、地域の骨格となる道路を地区施設として定めた地区計画を策定し新たなまちづくりを進めようと考えている。さらに、用途地域の変更及び地区計画を都市計画決定した後、公共下水道区域の認可拡大を進める計画である。

今後は、地区内の方々から引き続き御意見を伺いながら、令和6年始めには、県と都市計画決定に向けた下協議を始め、6年度には市民全体を対象とする都市計画変更等の原案説明会、2回の都市計画審議会開催及び地区計画（案）の縦覧を経て、地区計画の都市計画決定を目指したい。

他の質問

・自転車交通安全対策



六誼会
川崎 貴志
議員



環境保全の方向性について

問 環境保全や生態系保全のための新たな取組や方向性について伺う。

答 令和5年4月より第2期生物多様性戦略がスタートし、4つの基本方針に基づき、45の事業に取り組んでいる。特に森林所有者の高齢化、相続による個人の土地活用を要因とする森林伐採を抑制するための対策として、市民の森の新たな指定や拡大を進めている。

引き続き、既存の市民の森に生息する動植物の状況など森林の特徴を把握し、それぞれの市民の森の管理の目的について、保存と活用のすみ分けを行い、市民との連携を視野に活用を検討していく。

また、生物多様性をわかりやすくPRするには、シンボルであるコウノトリを活用することで多くの方に認識していただこうと考えており、様々な媒体を活用して情報を発信し、生物多様性の重要性や必要性を伝えていく。



公明党
内田 陽一
議員



避難所における対策について

問 避難所における現状と課題、今後の展望について伺う。

答 市内では地震や洪水対応等のために、体育館などを避難所に指定しており、昨今の猛暑、特に夜間の対応を考えると、熱中症対策として、体育館への早急な空調設備の設置が課題と考えている。

今後の展望としては、令和6年度に全ての中学校体育館や総合公園体育館等について、空調設置のための設計を行うべく、予算編成作業を進めている。また、設置に当たっては、緊急防災・減災事業債を活用するとともに、ランニングコストの圧縮等運用方法についても検討していく。

他の質問

・障がいのある人の円滑な意思疎通条例
・子供たちからのSOS
・ペットのしつけ教室 ほか



民主連合
滝本 恵一
議員



ブックスタートについて

問 読書習慣を育む取組として、子供本人が登場する絵本を導入すべきと考えますが、市の見解について伺う。

答 市内図書館では、未就園児とその保護者を対象に読み聞かせなどを実施しており、また、様々なイベントを通じて幼児、児童の読書意欲の向上や読書習慣の形成などに取り組んでいる。

しかし、近年、子供の読書離れが危惧されており、子育て支援とともにさらなる読書推進策の検討が必要であると考えている。

子供本人が登場する絵本は、幼児知育を目的として、言葉の理解や発達を促す重要な役割を果たしており、読み聞かせを通じて子供の感性が育まれ、考える力や発達を促すことにつながることから、子供が読書に親しむ施策の一つとして研究していく。

他の質問

- ・自転車の活用
- ・食品ロス削減



のだみらい
栗原 基起
議員



ノックス券の活用について

問 現金給付などを行う際、ノックス券も織り交ぜることで地域活性化を図る取組につながると考えるが、市の見解について伺う。

答 ノックス券が使用できる店舗は近年減少しており、交付対象者に有効に活用していただくことは難しいと判断せざるを得ないことから、取扱店舗が増えない限り実施は不可能であると考えている。なお、現在活用している事業については今後も継続していきたいと考えている。

令和4年度の発行額は2千315万2千円となっているが、市で購入している額は、1千246万6千円であり、半数以上を占めている。今後については、取扱店舗数の減少も含め、事業主体である野田市商業協同組合、野田商工会議所と協議していきたいと考えている。

他の質問

- ・ハラスメント対策の取組
- ・消防団員の確保対策と操法大会の見直し

請願・陳情のご案内

要望等を市政に反映させるための方法として、市議会に請願(陳情)書を提出することができます。提出に際しては、事前に議会事務局までお問い合わせください。



請願・陳情の手続き▶



委員会、本会議の順で審査と採決を行います。(郵送、市外からの陳情は除く)



議会事務局に提出



請願(陳情)書を作成。記載事項の詳細はお問い合わせください。

議案等の審議結果

12月定例会の審議結果

議案番号	件名	審議結果
議案第1号	字区域の変更	可決・全会一致
議案第2号	市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例及び市常勤の特別職の職員の給与に関する条例の一部改正	可決・全会一致
議案第3号	一般職の職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部改正	可決・全会一致
議案第4号	国民健康保険条例の一部改正	可決・全会一致
議案第5号	太陽光発電設備の設置の規制等に関する条例の制定	可決・全会一致
議案第6号	留守家庭学童保育所設置条例の一部改正	可決・全会一致
議案第7号	虐待防止条例の制定	可決・全会一致
議案第8号	地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正	可決・全会一致
議案第9号	開発事業等に係るまちづくり条例の制定	可決・全会一致
議案第10号	歴史的建築物の保存及び活用に関する条例の制定	可決・全会一致
議案第11号	道路線の認定	可決・全会一致
議案第12号	道路線の廃止	可決・全会一致
議案第13号	令和5年度一般会計補正予算(第9号)	可決・全会一致
議案第14号	令和5年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決・全会一致
議案第15号	令和5年度介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決・全会一致
議案第16号	令和5年度次木親野井特定土地地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	可決・全会一致
議案第17号	令和5年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決・全会一致
議案第18号	手数料条例の一部改正	可決・全会一致
議案第19号	令和5年度一般会計補正予算(第10号)	可決・全会一致
議案第20号	令和5年度水道事業会計補正予算(第1号)	可決・全会一致
議案第21号	令和5年度下水道事業会計補正予算(第1号)	可決・全会一致

発議番号	件名	審議結果
発議第9号	市議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定	可決・全会一致
発議第10号	医療的ケア児の通学環境の整備及び必要な通学支援の実施を求める意見書	可決・全会一致

請願番号	件名	審議結果
請願第4号	子供に行き届いた教育を求める請願	採択・全会一致
請願第5号	「特定商取引法平成28年改正における5年後見直しに基づく同法の抜本的改正を求める意見書」採択に関する請願	不採択・賛成少数

市議会ホームページには、審議結果のうち賛否が分かれたものについての議員別表決結果などを詳しく掲載しております。

<https://www.city.noda.chiba.jp/gikai/1028233/1028235/1039797.html>



3月定例会のお知らせ

3月1日 金曜日

開会の予定です

日程は2月26日(月)に開催予定の議会運営委員会で正式に決定します。

定例会の日程は市議会ホームページでもご覧いただけます。

3月 1日(金)	開 会	会期の決定、議案上程、市政一般報告
3月 8日(金)		議案質疑、委員会付託
11日(月)		
12日(火)		一般質問
13日(水)		
14日(木)		
15日(金)		常任委員会(議案等の審査)
18日(月)		
19日(火)		予算審査特別委員会(令和6年度各会計予算の審査)
21日(木)		
26日(火)	閉 会	委員長報告、質疑、討論、採決

編集後記

秋と言えば、読書・スポーツ・食欲。

秋を感じる間もなく、冬到来!

春が来るのを待ち遠しくしている今日この頃。

編集後記を開始して一年余り、毎号ともに広報委員全員により、市議会の様子を分かりやすくお伝えしたいとの思いで、取り組んでおります。

市民の皆様にも、さらに親しみをもって市議会が身近に感じてもらえるよう、工夫してまいります。

気候の変化に十分気をつけてください。

広報委員 小林 裕子

議会だよりに掲載する 広告を募集



現在、令和6年度の議会だよりに掲載する広告を募集しています。

広告は、令和6年5月1日、9月1日、11月1日、令和7年2月15日発行の各議会だよりの最終ページに掲載される予定です。詳細は市議会のホームページを御覧ください。

【問合せ】議会事務局

【電話】04-7124-0109



相続の手続きを丸ごとお引き受けいたします!

亡くなった後の手続きは
こんなに大変です!!

1. 親が亡くなった後、最初に迎えるピンチ!
預金口座の凍結を解除するには!
2. 申告ミスすると「追加金」!
知らなかったでは済まされない相続税の申告
3. 一つでも忘れると、あとが大変。
役所に出す書類、役所でもらう書類

このような複雑な相続のお手続きは、
私たち専門家にお任せください!

まずはお気軽にお問い合わせ下さい!

TEL 0120-888-381

一般社団法人 相続手続き支援機構
税理士法人 永光パートナーズ



個別無料相談は
こちらを読み込んで
お申し込みください

こんなお悩みはございませんか?

平日は仕事で、
役所に行く
時間がない

相続が発生した
が、何をしたら
よいかわからない

専門家に任せるに
してもどの専門家に
任せてよいのかわからない

高齢のため自分で
手続きを進めるのは
体力的にも限界が...

のだ市議会
だより

No.161 令和6年2月15日発行/野田市議会広報委員会
〒278-8550 千葉県野田市鶴奉7-1 TEL.04-7125-1111

野田市議会ホームページ <https://www.city.noda.chiba.jp/gikai/index.html>

野田市議会

検索

